

オニグルミの黄葉と落葉@筑波実験植物園 (TBG)

このPENだよりでは, Phenological Eyes Network (PEN) が取得したデータの中からいくつかのデータをピックアップして不定期にご紹介します。今回は, 国立科学博物館 筑波実験植物園内の自然史標本棟屋上に設置した自動定点カメラが捉えたオニグルミ (*Juglans mandshurica* var. *sachalinensis*)の黄葉と落葉の様子をお伝えします。(中村・笹川・奈佐原)

使用した画像のカメラID : ctpel1

今回使った画像の全景



オニグルミはクルミ科の落葉広葉樹で、8月ごろから黄葉・落葉します¹。2024年において、筑波実験植物園のオニグルミは8月上旬からオニグルミの一部の葉の色が黄色くなり、9月中旬には茶色になっていました。2023年も見てみると、同時期に黄葉・落葉が見られました。

2023



2024



現地での様子

▼ 2024/09/18 園内で撮影
葉がしおれて茶色くなっているのが確認できます。



これらの画像はPENのwebサイト (<https://pen.envr.tsukuba.ac.jp/~TBG/summary/dc/>) からご覧になれます。

PENだよりについてのご意見・ご感想などは, suzunakamura2001@gmail.com までお寄せください。

参考文献: [1] 八田洋章 (監修). 樹木生活史図鑑. 北隆館, 2024.